

たまりば

2022年度 冬号

Communication
通信 

◆ 発行日 2022年 12月 ◆ 発行 認定 NPO 法人 フリースペースたまりば

〒213-0022 川崎市高津区千年435-10
TEL 044-833-7562
FAX 044-833-7534

<http://www.tamariba.org>
E-mail : freespace@tamariba.org

野染め…宝物の時間



2022年11月24日、紅葉の夢パークで、京都の染色家・「染めのおっちゃん」こと斎藤洋さんと野染めをしました。

毎年開催してきた野染めのイベントはコロナで開催できずに3年延期、今年やっと実現できました。以前染めた野染めの布は、フェスティバルやお祭り・合宿などで、机を飾ったり、看板にしたり、タープにしたり…と、いつも大活躍しています。布自体はよく目にするのに、野染めをしたことがないという子どもたち、保護者の方たちが増えてきて、みんなでこの日を楽しみにしていました。

当日は気持ちよい秋晴れとなりました。久しぶりに会えた斎藤さん、ヒゲさんやペコちゃん、よっちゃん達なじみの顔も見えました。昨日の雨でぬかるむ土の上に立ち、広い夢パークを見渡して「これなら倍の長さで張れるかも！やってみよう！」という斎藤さんのひと声で、幅1.2メートル長さ18メートルの2本の布を急遽縫い付け、なんと36メートルの超長一い布を染めることに！染料は刈安、あかね、インド藍、ラック

ダイ、ログウッドなどの自然な染料です。ラベンダーも入っているので、染めるときはとっても良い香り。豆乳で前処理したハンカチや手拭いを輪ゴムで絞って布刷毛を作りました。子どもも大人もまぜこぜで、思い思いに自由に筆を動かして、いろいろな色が重なりあい混ざりあい、下から透かしてみると、なんてきれい。わーっと歓声が広がりました。

えん飯の美味しい豚汁をお腹いっぱい食べた後は、恒例の斎藤さんのお話会。これまで聞いたお話は、エイズメモリアルキルトのこと、東北の震災のこと、今年は軍人だったお父さんのお話、戦争は絶対にやったらアカんと、子どもたちに熱く語りかけてくれました。本当に大事なことを、心から語ってくれる斎藤さんの時間は、一年に一度の宝物のようです。「野染めのゆくえ」では、マルを中心に保護者の方たちがチクチク縫ったえんくるのカーテンも披露しました。今年の野染め布でこれから何を作ろうか楽しみです。(たかこ)



認定 NPO 法人
フリースペース
たまりば
って…？

1991年川崎市高津区で、学校や家庭、地域に居場所を見出せない子ども・若者たちの居場所として活動をスタート。2003年にNPO法人の認証を受け、同年7月にオープンした「川崎市子ども夢パーク」内の不登校児童・生徒のための居場所「フリースペースえん」の運営を市より委託される。指定管理者制度の導入により、2006年4月から川崎市生涯学習財団と共同で夢パーク全体(フリースペースえんを含む)の管理・運営を行なっている。さまざまな活動を通じ、学校外の多様な学びと育ち、生き方を支援している。

たまりバラエティ

新年を気持ちよく迎えよう

えんの恒例・クリスマス会前日の大そうじが今年もやってまいりました！まずは最近学習でよく使われている2階ホールの机や椅子をフキフキ、床に掃除機をかけて、雑巾がけ…なのですが、これが毎年雑巾がけレースになり、盛り上がりつつもキレイになっちゃうという素敵なおそうじです。えんの中では、普段よくPCを使っている人がPC本体からデスク周りまでピッカピカにしてくれました。なんと今年はキーボードをバラバラにして、キーをひとつずつ拭いて元に戻すという徹底ぶり！これには脱帽です。他にはゲーム機やコントローラーのぐちゃぐちゃになったコードを丁寧にほどこ



してしまってくれる人、棚のモノをひとつずつ出して拭いてくれる人…それぞれが掃除したいところをキレイにしました。これで気持ちよく来年を迎えられるね！みんなお疲れさま！（もぐ）

ゲームしながら 世界を学ぶ

DEAR（開発教育協会）の講座で「世界一周ゲーム」を開催しました！



まずは国旗選び。「見覚えあるけど、なんだっけ？」「これはブラジル？」など、とにかくひとつずつ進みます。次は、あいさつ。「你好（ニーハオ）」や「Hej!（ヘイ）」など…これもなんか見たことあるぞ！さらにお次は各国の紙幣。「外国のお金っておもちゃみたい〜！」。最後は風景のカード。きらびやかな街の写真や、たくさんのスクーターで人が行き来している写真等が並びます。

えんのメンバーは、国旗と、あいさつ・紙幣・風景が合うように選び、DEARのゆーこんのもとへ。「惜しい！お金だけ違うな〜」、と言われて「もう一回行ってくる！」と、全て合うまで何度もチャレンジします。

ゲームの後は、いろいろなお土産がどの国のものか推理しつつ、みんなでおやつタイム。ゲームを通して、様々な国について思いを馳せ、楽しく学んじやいました。（しもん）

みんな笑顔でクリスマス会☆

頑張った大掃除の後は楽しいイベントがつきもの！ということで今年も12月16日、えんクリスマス会を開催しました。みんな開始の17時よりもずっと早く来て、会場の飾りつけ。去年の大掃除で、「もっとツリーあったよね？これはもうだいぶボロボロだしさよならしよう！」と確認もせず処分してしまったため、今年は自転車のタイヤや布を使って一からクリスマスツリー作り。お母さん達はクリスマス会で振舞う特別メニューで大忙しです。いざクリスマス会が始まれば豪華な料理片手にfolkloreにディアボロ（中国独楽）、歌、ダンスの披露や、みんな大好きビンゴ大会で大盛り上がり。昔えんに通っていたOB・OGもこの日だけは予定を空けて集まり、ちょっとした同窓会でもあります。みんな笑顔の楽しいクリスマス会になりました。（いけちゃん）



えんくるフリーマーケット開催！

えんくるでは12月上旬秋冬冬の全品無料のフリーマーケットを開催しました。ご自宅にあるものをお持ちいただき、えんくるがカフェからお店に変身！子どもや女性の衣料、くつなどから、この時期楽しいクリスマス小物、春の入学・進級に向けてランドセルや学用品、卒園式・入学式用のお洋服まで、さまざまなものが集まり、必要な方に手渡されていきました。今回はこれまで以上にたくさんのものが集まりました。どれもとても綺麗な状態でした。大切にしてきたもの、捨てるには忍びないけど使わないもの、そういうものがたくさんあるのだな、と改めて実感。カフェの常連さんからは故郷から送られてきたからと、りんごのお裾分けもいただきました。こうやって小さなところから、支え合い、循環する地域が連鎖していけばと思います。（あき）

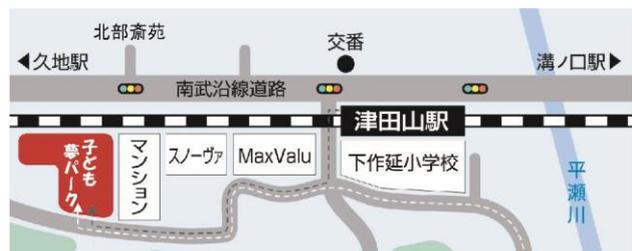


郷から送られてきたからと、りんごのお裾分けもいただきました。こうやって小さなところから、支え合い、循環する地域が連鎖していけばと思います。（あき）

指定管理施設

『やってみよう』がいっぱいある場所です 川崎市子ども夢パーク

川崎市高津区下作延5-30-1
TEL 044-811-2001 FAX 044-850-2059
<http://www.yumepark.net>



ブリュッケだより

～ブリュッケフェス開催しました！～



10月の最終週、ブリュッケフェスを開催しました。8年目にして初の文化祭です。いつものグループワークをちょっと拡大版にして、遊びに来てくれた皆さんと一緒に楽しんだり、練習を重ねてきたバンドの演奏も盛り上がりました。若者それぞれが準備してきたエッセイ集、二次創作、クラフト作品の数々など、展示コーナーはいつの間にか思い思いの作品で溢れていました。居場所の中には、そして若者たちの中には、外に向けて知ってもらいたいことや見てもらいたいことがじつはこんなにたくさんあったのだと驚きの3日間になりました。「またフェスやろう！」という声の中、来年は何が発信されていくのかな。今から楽しみです。

写真は、グループワーク拡大版「西野さんと三瓶さんの知らない世界」から。エレキギターの世界のプレゼン風景です。西野さん、エレキギター初挑戦！他にもモルカー、声優、自作RPGの世界などがたっぷり語られました。(三瓶)



HAPPY えんぷりデイ

★夢パの建物を使って縦横無尽に走り回る子どもたち。まさに「逃走中～夢パ編～」である。階段の上下どちらから狙うのか。屋上のどの部分に追い込み一網打尽にするのか。策略を巡らせる。そうはなるまいと分散して相手を翻弄する。ピンチでも源義経かと目を疑うほどの八艘跳びで網を掻い潜って逃げる。このスリルがたまらない。(ヒデキ)

★夕方はめっきり冷え込む今日この頃、突如囲炉裏周りをゴソゴソした姿が。元々めったにフタを開けないレアアイテム。コロナ禍で使いづらくなってしまったこともあり、えんに囲炉裏があることを知らない子どもが多かったのではないのでしょうか。炭に火を入れ餅や煎餅、干物、みかんなんかも焼いて、心も体も温まる時間を満喫しました。(いけちゃん)

★今年プロジェクト X もエネルギーに満ち溢れています！「年内チケット完成」と目標を立て、クリスマス会ギリギリまで日々作業！メンバーの思いが詰まったチケットが見事完成しました。本番に向けてやることいっぱいだけどもみんなでわいわいやっていくよ！フェスティバルのことなら何でもプロジェクト X メンバーに声かけてね！（のすけ）

西野のつるやき



こども基本法ができ、2023年4月にはこども家庭庁が設置される。これにともない国からのヒアリングや自治体関係者などからの視察が増えた。長年の夢だったプレーパークにも国の予算がつく時代を迎えようとしている。川崎市南部にも、ようやく富士見公園再整備計画が市のホームページからも確認できるようになった。そこには「インクルーシブな遊びのひろば」の他、「農と自然を体感する広場」(泥んこ遊び等のできる土のひろば及び水田や畑を整備)と記載されている。この計画にも会議で意見を述べさせていただいた。映画『ゆめパのじかん』やNHK『ドキュメント 72時間 “どろんこパーク” 雨を走る子どもたち』の影響もあり、全国各地で夢パークをモデルとした遊び場をつくらうという動きが活発になってきた。それもかなり現実味を帯びた実現可能性が透けて見えてくるような動きや、既に動きだしたところもある。

「学びの場は学校だけではない」と言い続けて30年。「多様な学びの場を」という声も、少しずつではあるが、大都市を中心に、全国各地に浸透しつつある。「いつでも、どこでも、人は学ぶことができる」。苦難を乗り越えてきた先輩たちの声や生きざまが、それを後押ししている。「たかが学校(に行けないだけ)で命を落としてはいけない」。この言葉を、あえて教育委員会主催の講演会や学校現場での教職員研修でも言い続けてきた。微動だに崩れなかった「学校神話」にも、小さな風穴が開き始めている。「学校は行ってあたりまえ、行けない子はダメな子」という世間一般の人々が考える「民意」を変えていかない限り、いつまでも子ども親も苦しむ続ける。「学校を変えたい」「学校外に学びと育ちの場をつくりたい」という人々が増えてきた。この風が吹いている今を逃すことなく、今年は全国各地の親たちや教育関係者と語り合い、市長を含め、教育や行政施策をたてる関係者と話し合ってきた。「たまりば」を開いて間もなく32年。6畳・4畳半の小さなアパートで始まったフリースペースでの取り組みは、いまは社会を変えるソーシャルアクションのひとつとして、その「現場」を広げつつある。

新しい年を迎える今、わたしに残されたいのちの時間の使い方を考えている。(西野博之)



川崎若者就労・生活自立支援センター
ブリュッケ

「Brücke」は、ドイツ語で「かけ橋」。

居場所で人と人がつながり、居場所から地域へ、地域から就労へ、様々なつながりが生まれていく。

そんな人から人への「かけ橋」になっていけたら…。

*ブリュッケでは、川崎市内にある福祉事務所のケースワーカーと連携し、15～39歳までの若者たちの居場所・就労支援を行っています。

インフォメーション

★くわしくは事務局まで

たまりばフェスティバル 2022 つなぐ

3月4日(土)14:00~17:30(13:00 開場)

「えん」で行っている講座や自主企画など一年間を通して行ってきた、楽器演奏、創作劇、歌、ダンスなど盛りだくさんの活動発表の場です。子どもたちによる“プロジェクト X(フェスティバル実行委員会)”が精力的に準備中！今できる精一杯と一緒に楽しみませんか？

チケット：小学生 100 円、中学生から 500 円、おとな 1,300 円

協力券：1,000 円(当日+300 円で入場可能)

※チケットのお求めは「えん」まで。当日券もあります。

夢パーク 初夢！新春イベント

1月8日(日)11:00~(夢パは 17:00 閉所)

町会の方々の力をお借りして、みんなで「もちつき」と「どんど焼き」！昔遊びもあるよ～ ※雨天決行です

☆イベント・企画の実施等の変更については、開催日が近づきましたらホームページでご確認をお願いします☆

たまりばホームページ <http://www.tamariba.org>

たまりば Facebook

<https://www.facebook.com/tamaribaNPO/>

フリースペースって、どんなところ？

「不登校」「ひきこもり」の子ども・若者の居場所づくりについて、画像等をまじえて「夢パーク・フリースペースえん」の活動紹介と質疑応答など意見交換を行ないます。

第6回 2023年2月18日(土) 10:00~12:00

対象 フリースペース(居場所)の活動や、不登校・ひきこもりについて関心のある方

会場 川崎市子ども夢パーク内「ミーティングルーム」

参加費 500円 <要予約・先着15人まで>

申込み 第6回 1月5日(木) 12:30から受付開始

※申込みの際は詳細をホームページでご確認ください。

ご支援いただきありがとうございます

(2022.9.10~12.10)

認定NPO法人フリースペースたまりばに、応援会員として会費を入金してくださった方、カンパをいただいた方のお名前です。(敬称略・順不同。希望されない方は掲載しておりません。掲載もれ等の不備がございましたら、事務局までご連絡ください。)

鈴木健一、松崎良子、富田恵、石川共平、上田春美、小田切夢仁、堀池雄司、中村公一・勇、
宮崎芳正、山本哲也・将也、内田安信、小林春太郎、福本陽子、矢崎達則、徳永恭子、
松浦えりか、藤井景子、井畑立明、安元博美、古賀政敏、藤巻香代、平野知恵、遠山宗子、
竹内昭・太郎、清水善幸、石戸ナナ子、野口由美子、柳橋小夜子、マリック・サドルディン、
木内英紀、村主雅子、綿貫理明、新妻賢一、三浦いつみ、金子大也・麻子、増井幸子、鈴木みしお、
小山武史、渡邊敬・未希、橋本誠一・碧、飯沼光津子、木崎志保、浅井輝也、奥田礼子、小田琢也、
真田朗、田老幸子、安西卷子、新井野誠、赤野一将・香織、小原輝子、藤本オサム、森田奏恵、
橋本峻、野田岳志、山口正芳、イロオイヤカ、安田靖子、今村久美、新居千文、角南晴斗、
長山亮子、山下晴子、新井琴乃、中村幸世、有北いくこ、斎藤洋、山下美智代、
コンペイトウ、JPPA 会長 八木勢津子、(株)トランスウアールド インダストリー、
信州親子塾、第一生命労働組合川崎支部、国際ソロプチミスト川崎-百合

応援会員募集中!!

フリースペースたまりばの活動のためにあなたのお力が必要です！

振込先→郵便振替口座 002002-57382 特定非営利活動法人 フリースペースたまりば

*郵便局の自分の口座からなら、手数料が無料で振り込めます。

※他金融機関からも入金できるようになりました。口座番号は↓(支店名を「セ」で検索してください) ※

○二九(ゼロニキュウ)店 (029) 当座 0057382

詳しくは事務局まで TEL 044-833-7562